

手城学区まちづくり推進委員会

委員長 田中 恭治

(問合せ先) 084-931-4009 (手城交流館)

事業内容

- (1) てしろっ子支援事業 (わくわくキッズ3回・ハッピーランド8回(第2水曜日))
- (2) 少年少女親善球技大会 (6月18日)
- (3) ふれあい学習会
(料理教室 7月13日・9月28日・12月21日、
いきいき百歳体操 51回(毎週火曜日))
- (4) 茶道教室 (あんずこども園 24回・手城保育所 5回・手城幼稚園 3回)
- (5) 手城学区民グラウンドゴルフ大会 (5月21日)
- (6) 高齢者と幼児の福祉の集い (11月10日)
- (7) 安心・安全のまちづくり事業(子ども見守り活動) (通年)
- (8) 広報紙発行 (年2回)
- (9) コミュニティ育成 (通年)
- (10) 地域の環境づくり並びに健康づくりに取り組む事業
(環境啓発ポスター 8月・クリーンウォーキング11月19日)
ボランティアによる草刈り作業実施 (通年)
- (11) まちづくり推進委員会運営会議 (随時)
- (12) てしろばら祭 (5月14日)
竹あかり (8月25日~27日)
- (13) ふれあい大会 (10月22日)
- (14) 地域伝統文化の継承と創造(とんどの作製・練り歩きなど)
福山とんど祭りへ参加 (1月8日)
手城学区とんど祭 火入れ式(1月21日)
とんどは福山城・JA福山市手城支店へ展示
- (15) 安心・安全のまちづくり事業(防災事業)(11月26日)



にぎやかに
てしろばら祭を
開催しました



手城学区とんど祭
火入れ式を行いました。



てしろっ子支援事業
(わくわくキッズ)
高齢者と幼児の福祉の集い
茶道教室など
世代間の交流ができました。



成果

新型コロナウイルスが5類移行になると同時に、様々な行事を以前のように、あるいは新しい形で再開でき、役員の協力的な参加を受け、どの行事も大変盛況で地域の方と楽しみながら実施できた。

お互いに、顔をみながらおしゃべりをし、人と人とのつながりを持つことの大切さを実感した。

課題

行事ができなかった数年間を振り返り、良かったことを生かし、成果が出なかったことは考え直し、新しいことを取り入れていかなければならない。

また、若い世代に参加してみたいと思ってもらえる魅力ある行事に取り組まなければならない。

課題解決にむけて

何でも今まで通りでは前には進めない。

景気や働き方が目まぐるしく変化する中で、時代の動きを見極めながらも地域の特性や、良いところは残していかなければならない。

様々な世代を役員に位置づけ、意見交換を頻繁に行うべきである。

第37回手城学区ふれあい大会



ドライビングシミュレーター
「きずな号」



作品展示



消防団手城分団



大盛況の工作



お天気にも恵まれ
楽しい一日でした



防災コーナー



焼きそばは大好評

4年ぶりに開催された「手城学区ふれあい大会」は大勢の地域の皆さんに参加いただき、大盛況でした。イベントでは、幼稚園・保育所・こども園の鼓笛隊やリズムの発表、市立大学のダンスなどで盛り上がりました。食堂コーナー・作品展示・工作やゲーム・お茶席などたくさんのイベントで楽しみました。